



2019年8月30日

各 位

会 社 名 株式会社中村超硬  
代表者名 代表取締役社長 井上 誠  
(コード：6166、東証マザーズ)  
問合せ先 取締役社長室長 藤井 秀亮  
(TEL. 072-274-1072)

## 受託合成事業からの撤退ならびに事業所廃止に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、新規事業として取り組んでおりました受託合成事業から撤退するとともに、同事業を行っていたフロー合成研究所（2016年9月1日開設）を閉鎖することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 事業撤退の理由

当社は、創薬プロセスにおける基礎研究の国内回帰を目指し、当社が保有するマイクロリアクターシステムを軸とした多検体対応自動フロー合成システム（以下、自動フロー合成システムという）を開発し、昨年度より医薬候補化合物の探索に係る受託合成事業の事業化を進めておりましたが、計画売上を確保することができず、事業化を図るためには一定の時間が必要である見込みであることなどを総合的に判断し、当該事業から撤退することといたしました。

なお、当社が保有するマイクロリアクター技術を用いたマイクロリアクターシステムの販売につきましては、継続して行ってまいります。

#### 2. 撤退する事業の概要

##### (1) 撤退する事業の内容

自動フロー合成システムを用いた受託合成事業

##### (2) 受託合成事業の2019年3月期における経営成績

	受託合成事業 (a)	当社グループ全体 (b)	比 率 (a/b)
売上高	7百万円	4,809百万円	0.15%
営業損失(△)	△223百万円	△4,193百万円	－%

※2019年3月期の受託合成事業の売上高、営業損失については、その他セグメントに含まれております。

##### (3) 当該事業に属する従業員及び資産等の取扱い

当該事業部門の従業員につきましては、受託合成に関する専門知識を有する社員であり、社内での配置転換が難しいことから、希望退職を募る予定であります。また、

当該事業部門に係る資産につきましては、他部門での利用や他社への売却等の検討を進めてまいります。

### 3. 閉鎖する事業所の概要

事業所名	フロー合成研究所
所在地	大阪府吹田市南金田2-16-1
閉鎖時期	2020年2月末(予定)
その他	土地・建物については、民間業者との賃貸借契約に基づいて使用しており、契約に基づき返却する予定であります。

### 4. 今後の予定

- (1) 取締役会決議 2019年8月30日
- (2) 事業撤退日 2019年10月10日

### 5. 今後の見通し

当社は連結業績予想について開示しておりませんが、本件による影響額を含む2020年3月期の業績見通しについては、合理的な算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。

以 上

### (参考) 前期連結実績

	連結売上高	連結営業損失 (△)	連結経常損失 (△)	親会社株主に帰属する 当期純損失 (△)
前期連結実績 (2019年3月期)	4,809百万円	△4,193百万円	△4,263百万円	△9,721百万円